

須坂蔵の町並みキャンパス 成果報告会

長野高専の活動概要

西川嘉雄
長野工業高等専門学校
環境都市工学科 教授

国立長野高専の位置



国立長野高専



活動概要

3つの課題

1. 蔵の町並み景観に配慮した店舗付貸事務所
(Small office)
4月～9月 5年生の設計課題
2. 高専デザイン・コンペティション
「道の駅 ちよっくらすざか」
4月～8月 デザコン同好
3. 越邸の調査(平面図・展開図作成)
11月 3年生の設計課題

越邸の調査（平面図・展開図作成）

日時: 11月20日 午後

場所: 須坂市越邸

内容

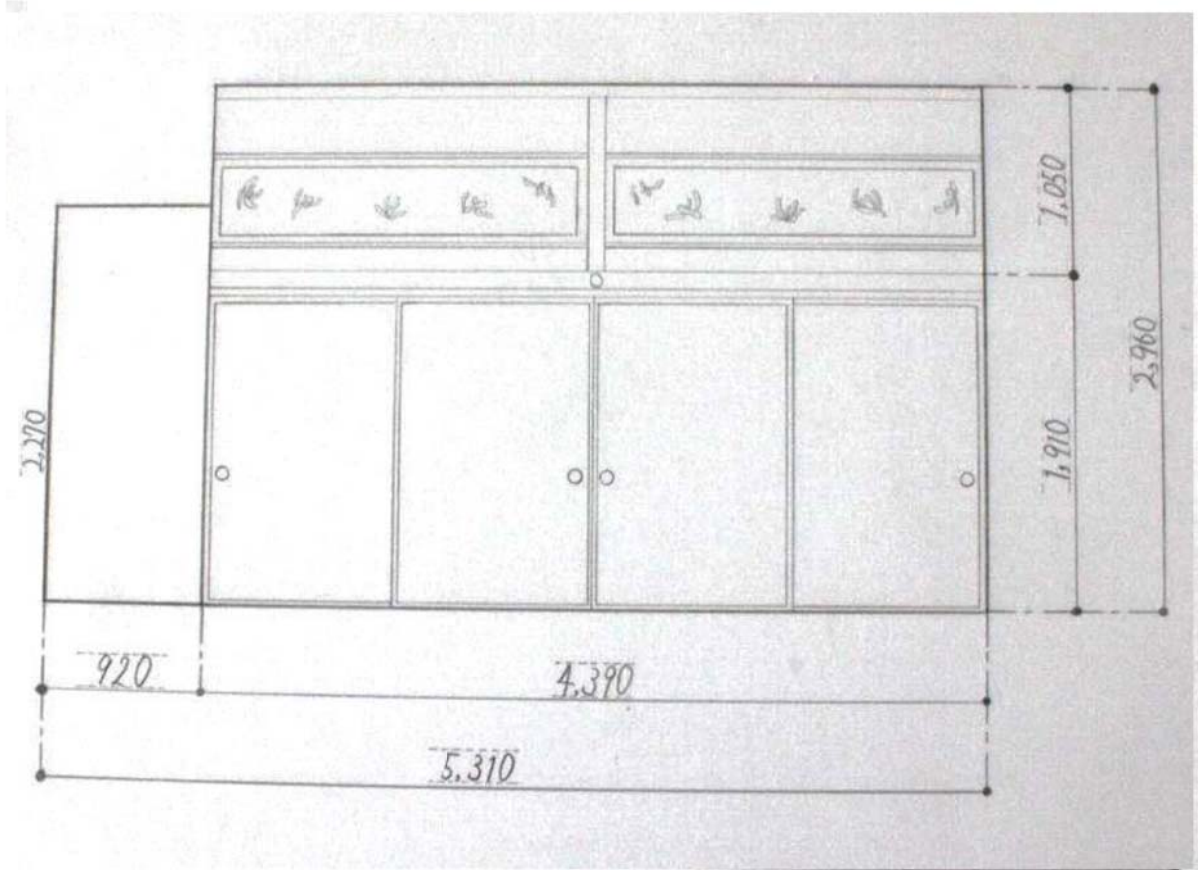
10班で割り当てられた部屋の調査を実施
平面図・展開図を作成するデータを収集



調査風景



作品介绍



発表内容

1. 蔵の町並み景観に配慮した店舗付貸事務所
(Small office)
幸森大志、柄澤希、内川勇飛、小林星哉(5年)
2. 高専デザイン・コンペティション
「道の駅 ちよっくらすざか」
平尾美樹(5年)、有賀美和(4年)

「蔵の町並み景観に配慮した 店舗付貸事務所(SMALL OFFICE)」

長野工業高等専門学校
環境都市工学科

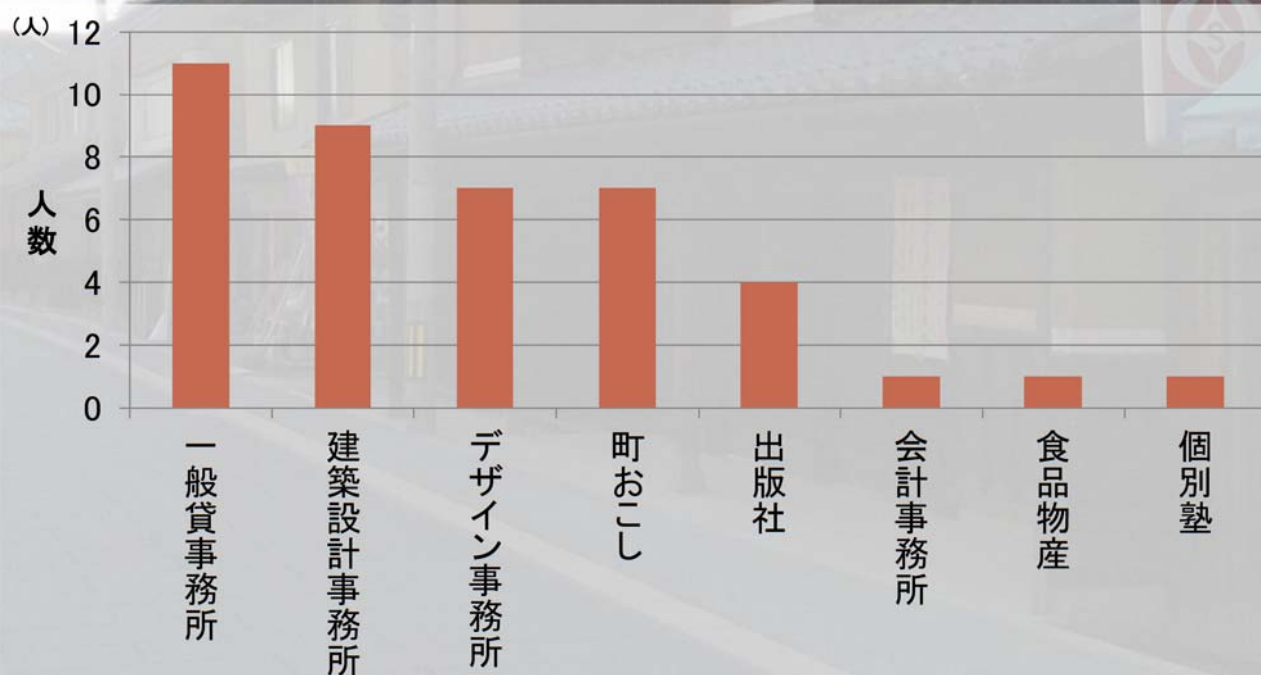
報告内容

- 設計概要説明(幸森大志)
- 須坂調査報告(柄澤希)
- 設計課題の報告
文具店＋町おこし企画事務所(内川勇飛)
花屋＋建築事務所(小林星哉)

設計概要

- 須坂市の蔵の町並み景観を考慮する。
- 1階は店舗と貸事務所、2階を貸事務所とする。
- 須坂で起業するのにふさわしい業種を想定する。
- グループ8～9名で蔵の町並みの商店街・ビジネス空間を表現する。
- 外観に統一性を持たせるなど、グループ全員で一つの町並みを形成すること。
- 客だまり・賑わいを演出する。

事務所内訳



設計条件

- ＜敷地＞ 須坂市の仮想の町並み。東西の道に沿ったものとする。
- ＜構造＞ RC造3階または2階建て、ラーメン構造とする。
地階を設けてもよい。
- ＜規模＞ 敷地面積 300m^2 ($15\text{m} \times 20\text{m}$)
延べ面積 $200 \sim 300\text{m}^2$ 容積率 $20/10$ 、建ぺい率 $6/10$
- ＜設備＞ 電気・水道・ガスの引込み可能で、公共下水道は完備。
- ＜必要諸室＞ 店舗、事務所に必要な諸室（倉庫・更衣室・トイレ、階段、洗面所、機械室、店舗入り口、事務所入り口）
それ以外の必要な部屋は各自設定する。
- ＜その他＞ 駐車場は設ける必要はない。
外構や植栽、庭なども考えること。

敷地条件



敷地は南北15m、東西20m
グループメンバーがN1～N4,S1～S4から選択する
道路幅は6m



日程

日付	授業項目	内容
4/13	ガイダンス	RC構造について、店舗構成の検討、エスキス開始
4/27	須坂調査	蔵の町並み散策 シルキーホール⇒上高井郡役場⇒須坂駅 <u>須坂調査レポート提出(5/8)</u>
5/11	エスキス	エスキスチェック＋第二回エスキス用紙配布 <u>第一回エスキス提出(5/15)</u>
5/18		<u>第二回エスキス提出(5/22)</u>
5/25	図面作図	平面図の作図方法 第二回エスキス完成後作図開始
7/13	模型作成	模型の作成方法
9/7	評議会	講義終了後図面とパースと模型の提出



須坂調査報告

長野工業高等専門学校
環境都市工学科

概要

- 日程: 2015年4月22日
- 調査場所: 須坂駅から旧上高井郡役所
- 調査方法: 5グループに分かれて須坂蔵の街並みを調査

調査ルート



調査項目

1. 周辺の町並みについて
2. 蔵にはどのような特徴があったか
3. 蔵の街の雰囲気
4. 建築する場合に気をつけるべき点



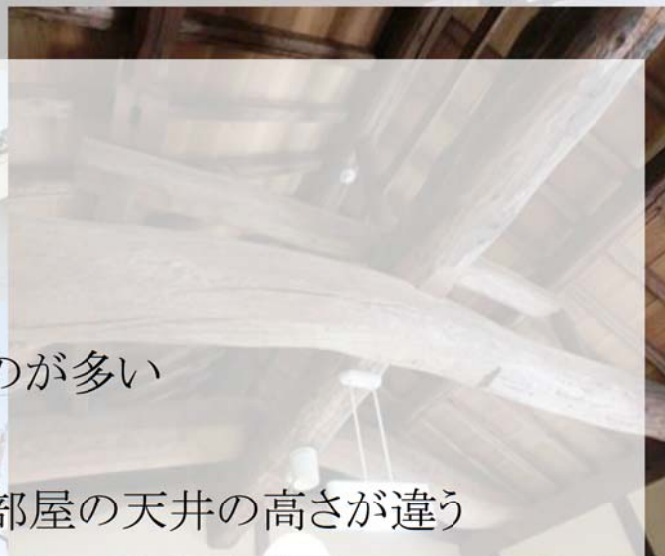
蔵の町並みの様子

街並み

- 建物の色合いがそろっているものが多くあった。
- 古風な街並み
- 比較的新しい建物も景観に配慮したものとなっていた。

蔵の特徴

- 瓦屋根、土壁である。
- 窓に格子があった。
- 壁が白、屋根が黒のものが多い
- 当時の使用用途により部屋の天井の高さが違う
- 梁が見えている



街並みの雰囲気

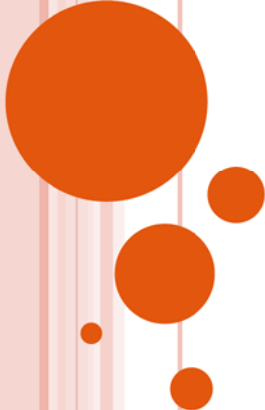
- 道路が石畳のようになっていて、建物と調和していた。
- 古風な雰囲気であった。



建築する際に気をつけること

- 建物の高さをそろえる
- 色を統一する
- 屋根の形(切妻)
- 店舗によって配置を決める





文具店

一筆

長野工業高等専門学校 5年内川勇飛

なぜ文具店なのか？

- 現在スーパーやコンビニ、通販などの充実により文具店は減少傾向にある。

**品ぞろえの充実した文具店があったら、
たくさんの人が訪れてくれるのでは？**

すぐに手元に届かない



須坂の蔵の町並みに調和する店舗



須坂の蔵の町並みに調和する店舗



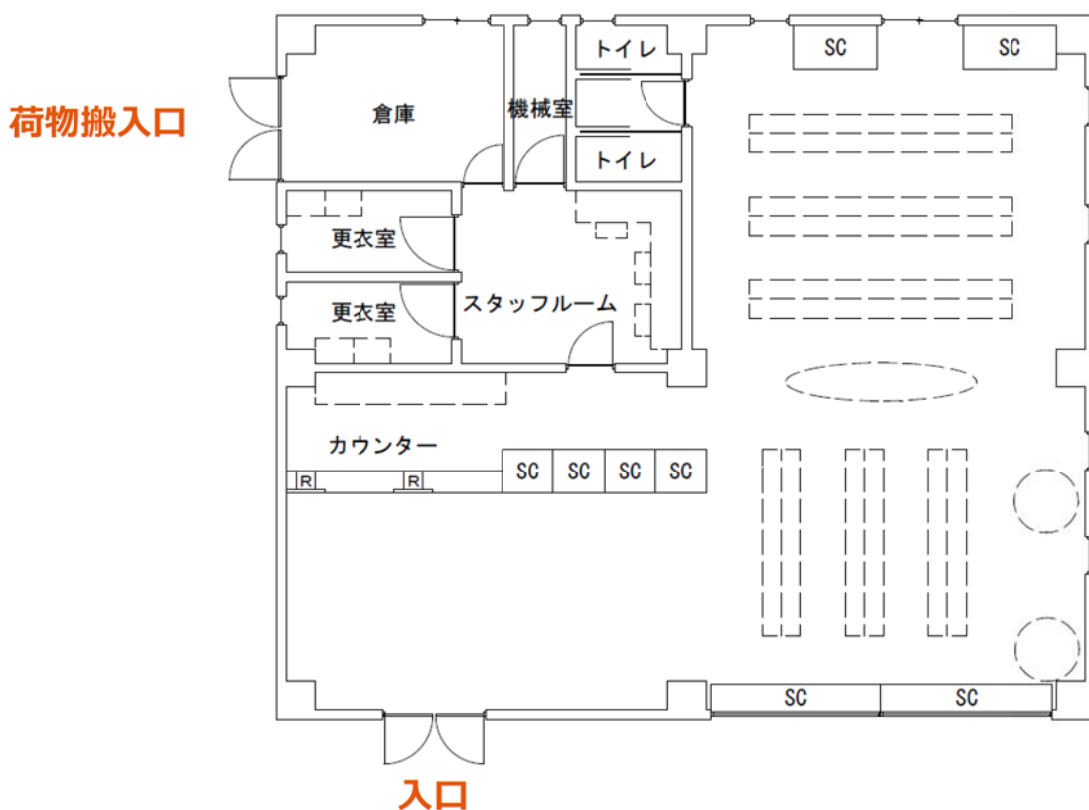
須坂の蔵の町並みに調和する店舗



CONCEPT

- 1F文具店・2F事務所の機能を有する建築物
- 通行人の目に留まるような店舗
- 様々な種類の商品を展示・販売
- 子供連れのお客も入れるような広い店内と通路
- 作業スペース、会議室、資料室などの仕事を円滑に進めるための設備の充実

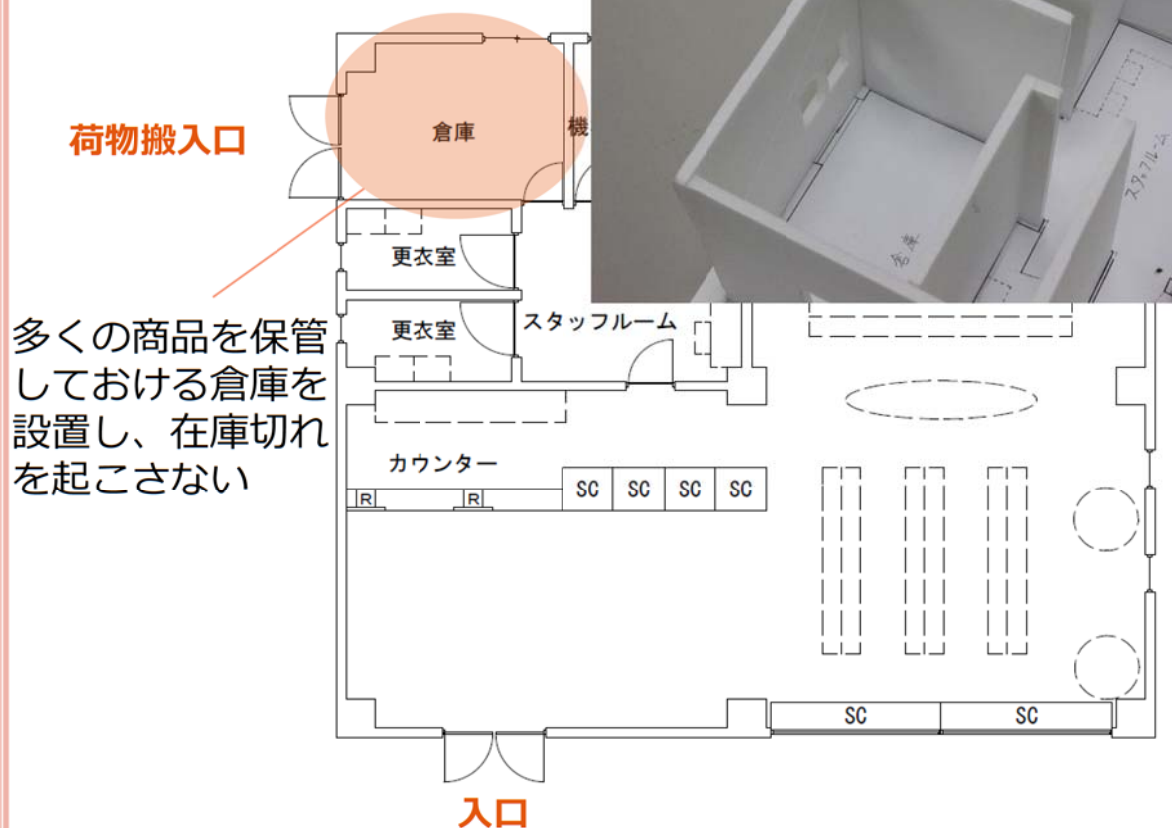
1F 文具店



1F 文具店

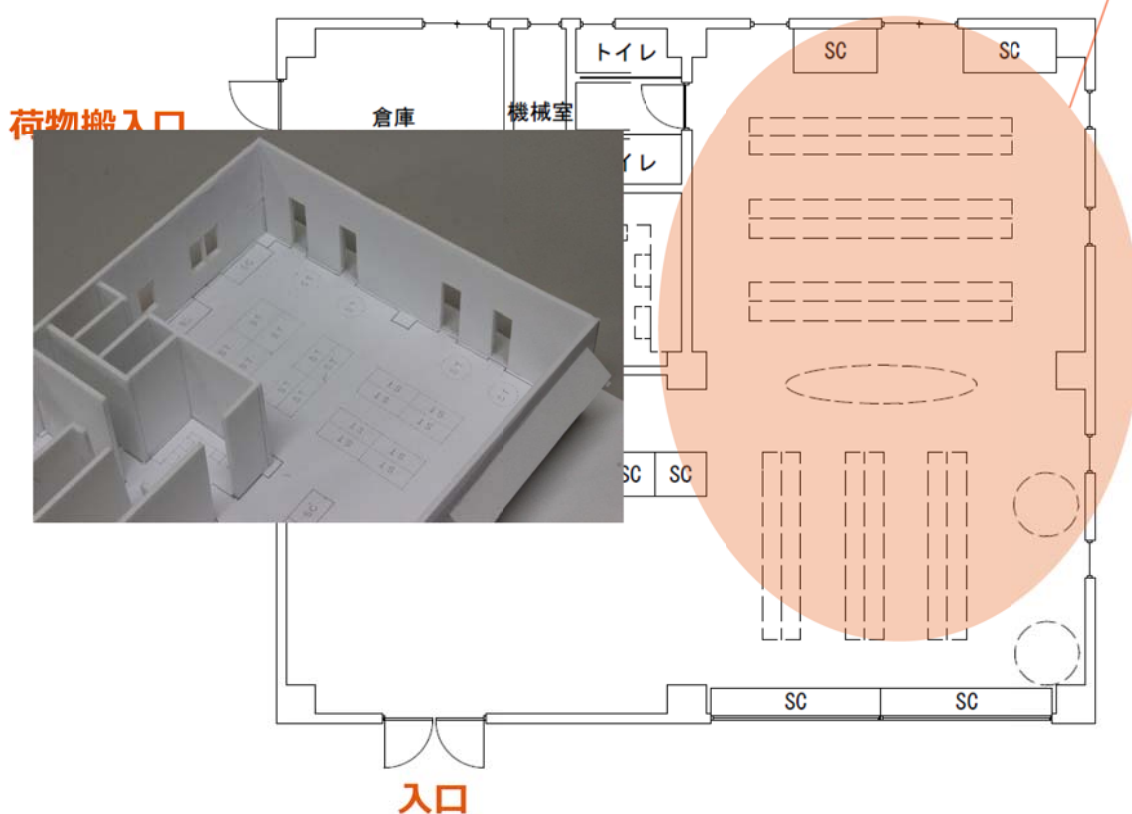


1F 文具店

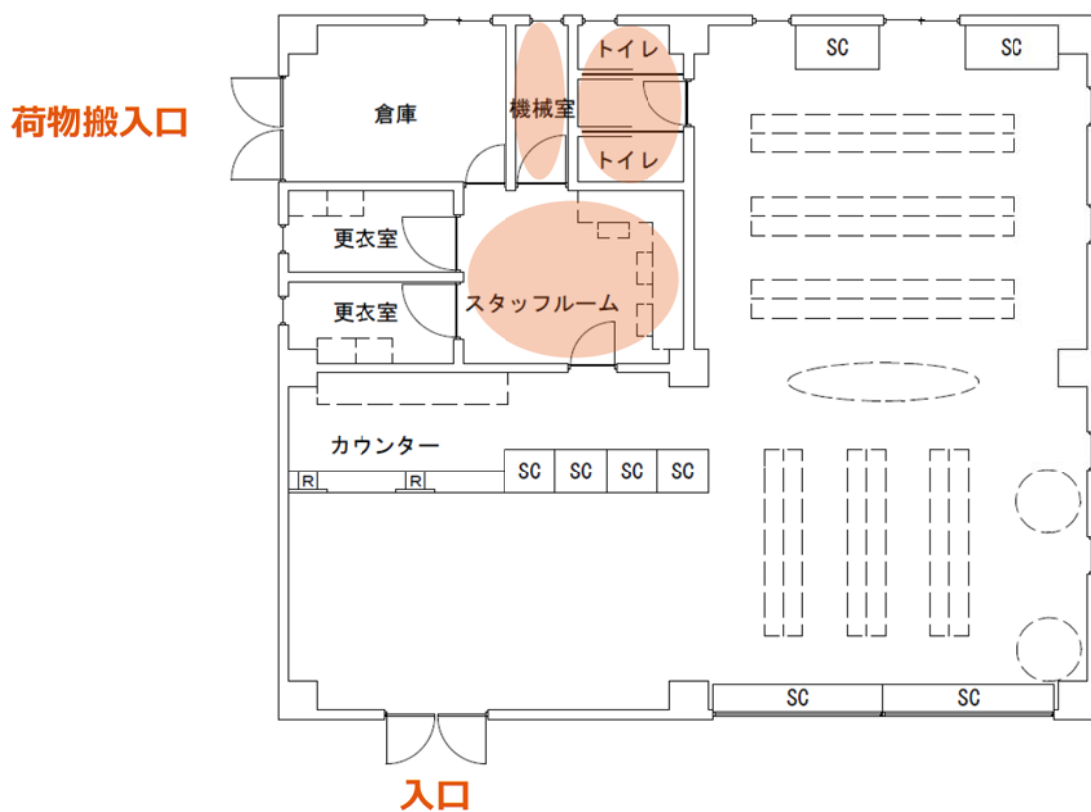


1F 文具店

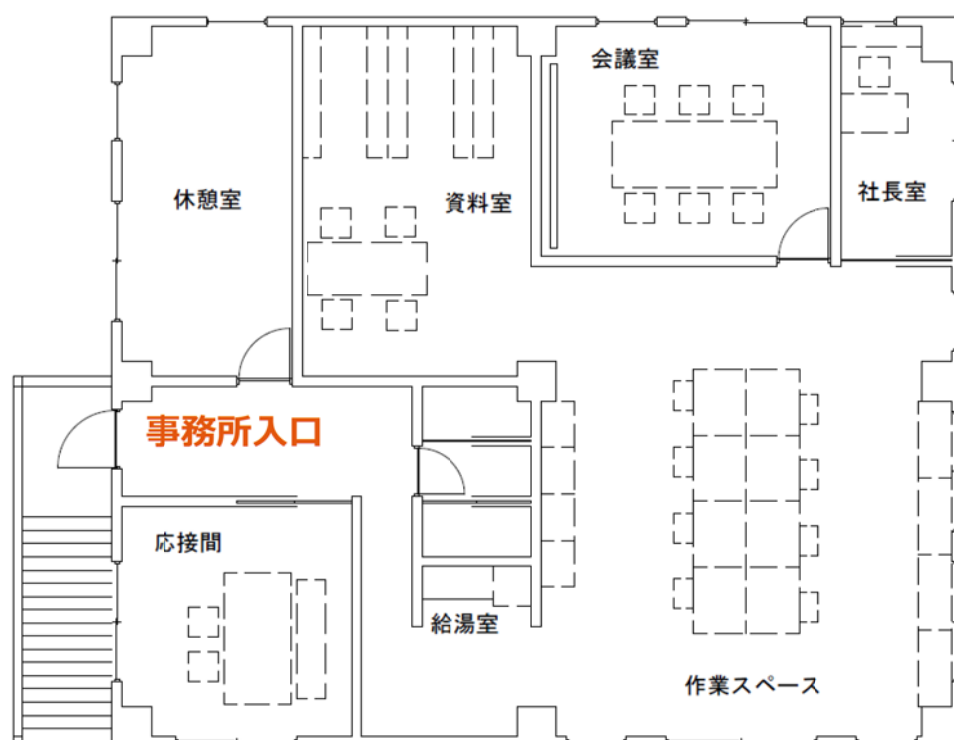
広々とした店内には、ショーテーブルを配置し、様々な商品を展示・販売



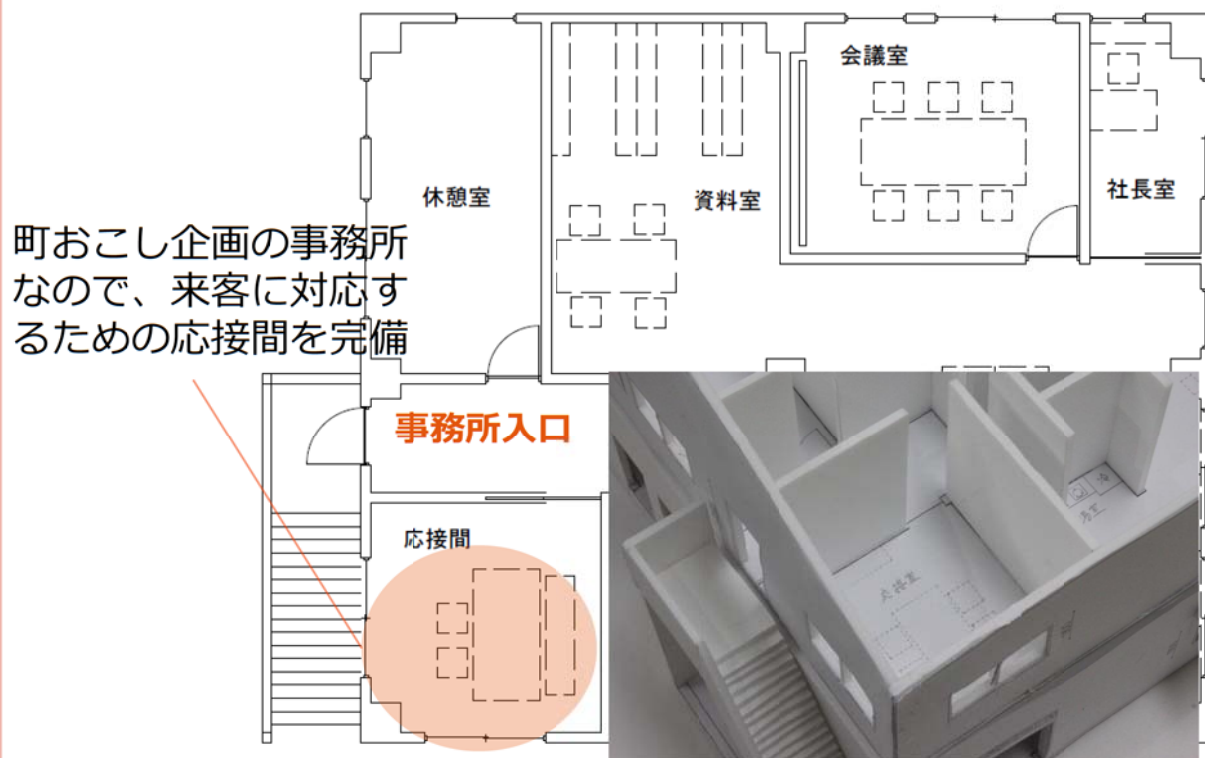
1F 文具店



2F 町おこし企画の事務所

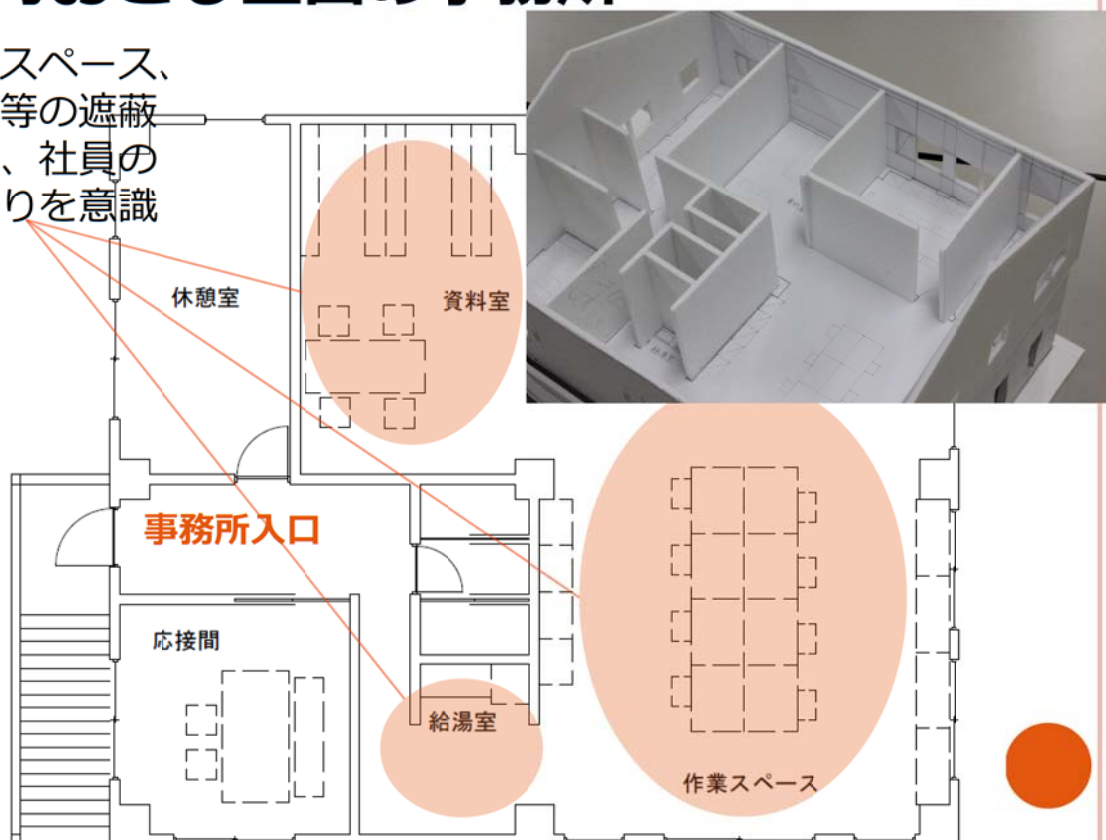


2F 町おこし企画の事務所



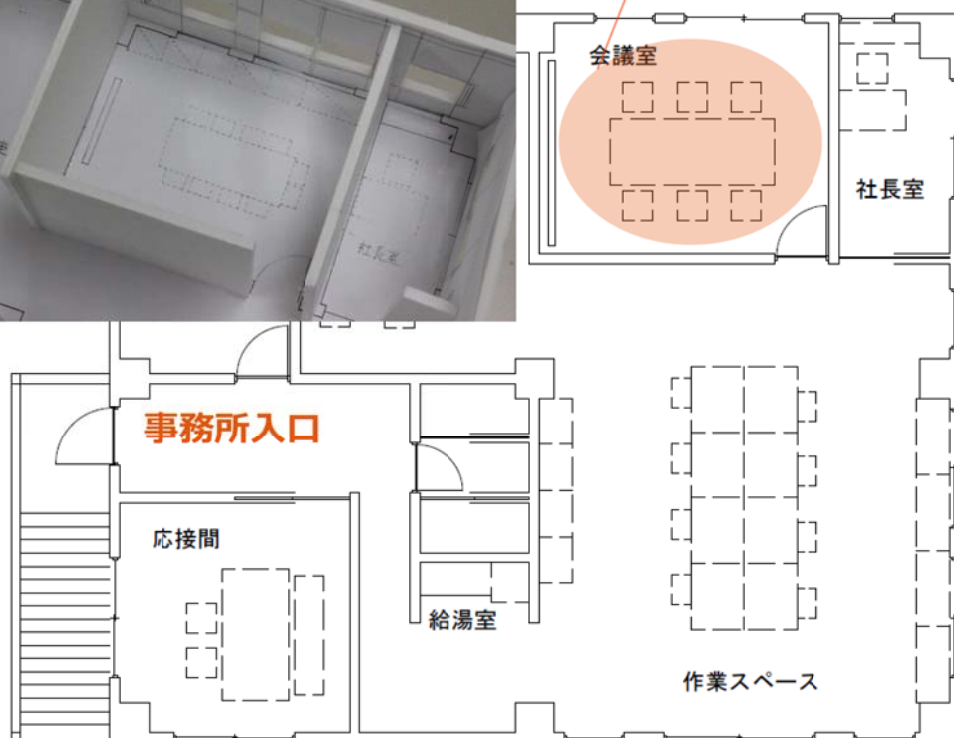
2F 町おこし企画の事務所

資料室、作業スペース、
給湯室はドア等の遮蔽
物を取り除き、社員の
方々のつながりを意識

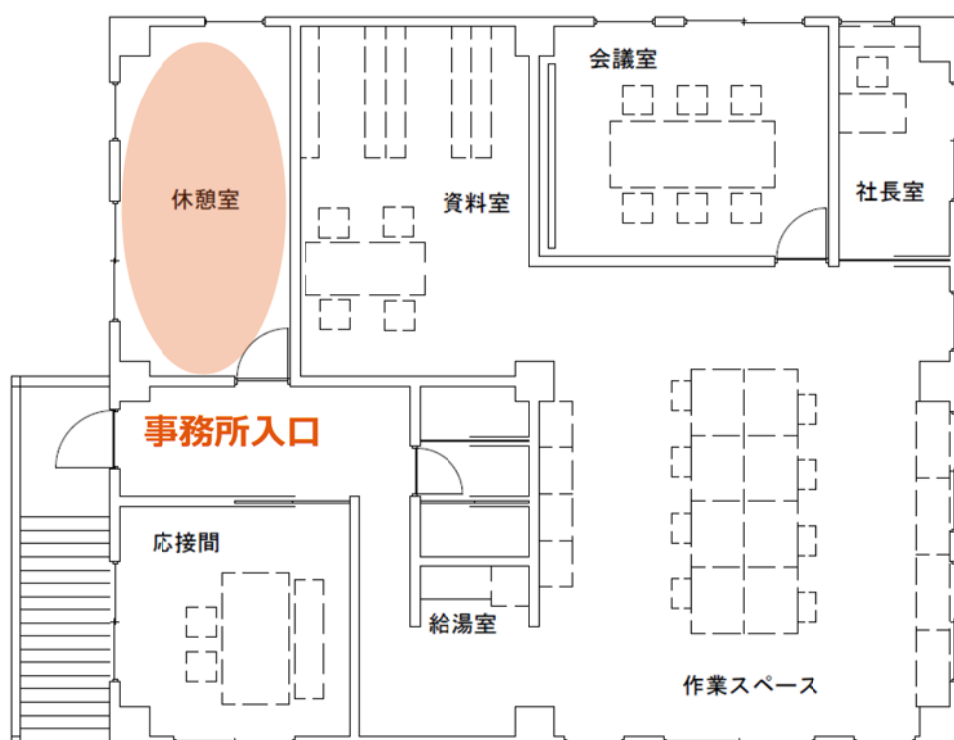


2F 町おこし企画の事務所

円滑な話し合いが進むよう、プロジェクター機能を完備した会議室



2F 町おこし企画の事務所



ご清聴ありがとうございました



生花店

花蔵

5年環境都市工学科 13番

小林 星哉

花蔵



1 階：生花店

2 階：設計事務所

- ・ 開放的な明るい店内

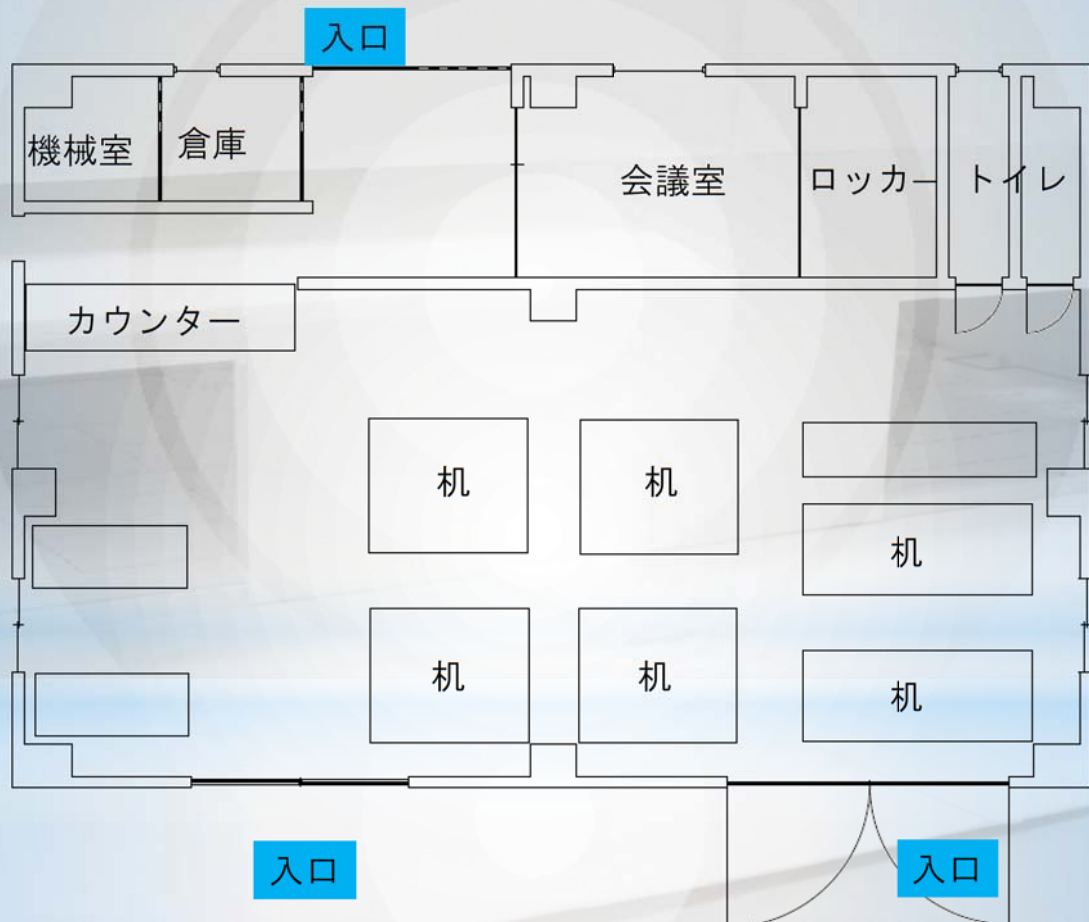
⇒大きな窓・入口を設置し採光を得る。
周囲から中の様子が覗ける。

- ・ 広い販売スペースの確保

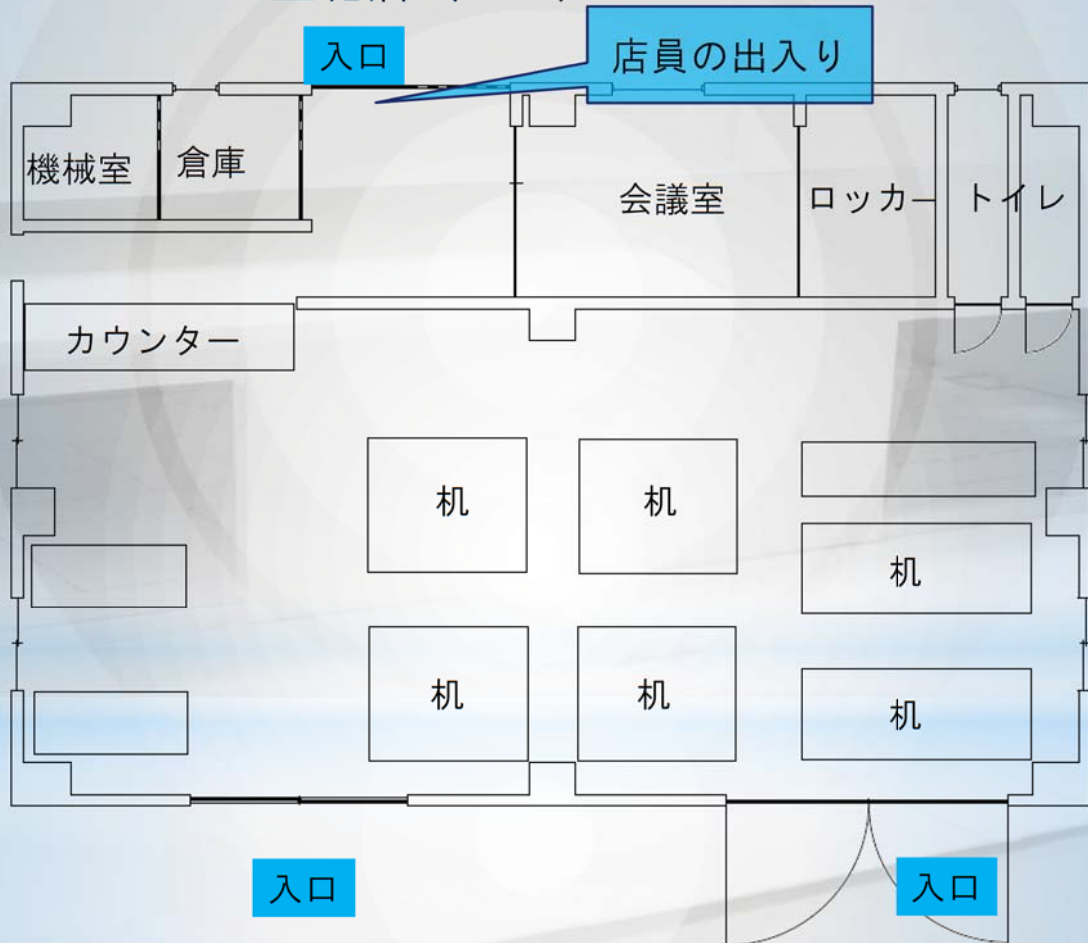
⇒スタッフルームを北側へまとめ、広いスペースを確保
お客様が自由に歩き回れるような配置

*コンセプト(生花店)

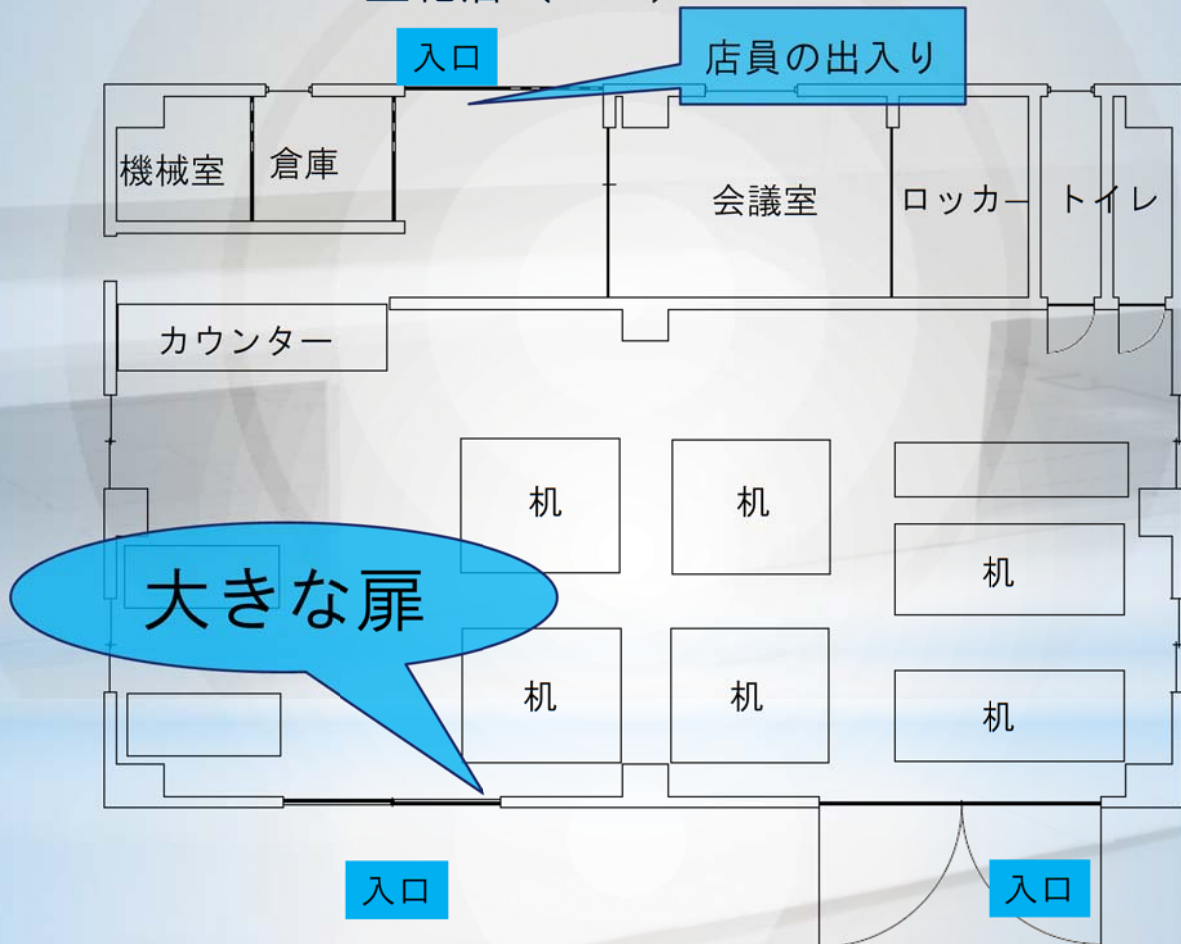
生花店（1F）



生花店（1 F）



生花店（1 F）



生花店（1 F）

入口

店員の出入り

機械室

倉庫

会議室

ロッカー

トイレ

大きな扉

机

机

机

机

机

入口

入口

生花店（1 F）

入口

店員の出入り

周囲から店内を
覗ける

会議室

ロッカー

トイレ

大きな扉

机

机

机

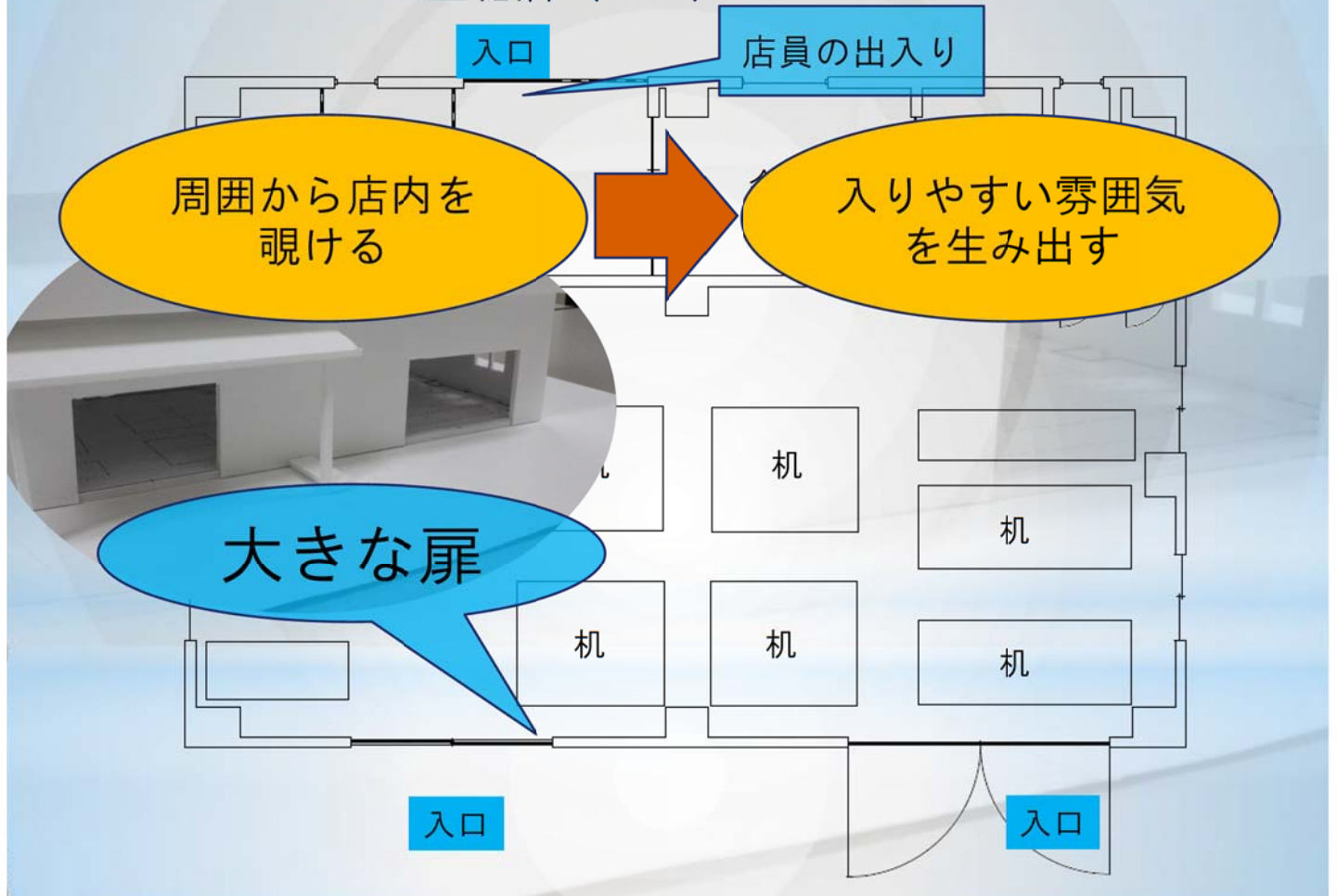
机

机

入口

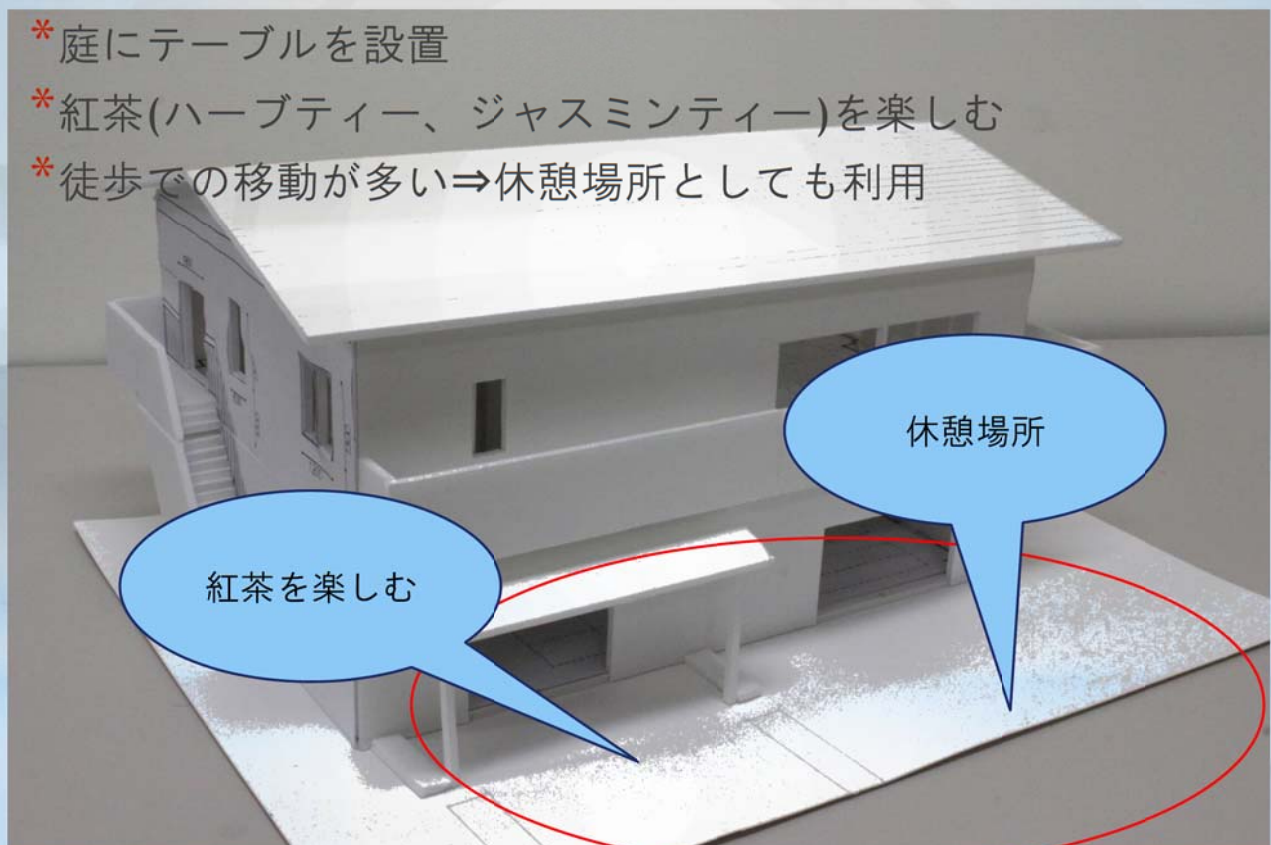
入口

生花店（1 F）



生花店（1 F）

- *庭にテーブルを設置
- *紅茶(ハーブティー、ジャスミンティー)を楽しむ
- *徒歩での移動が多い⇒休憩場所としても利用

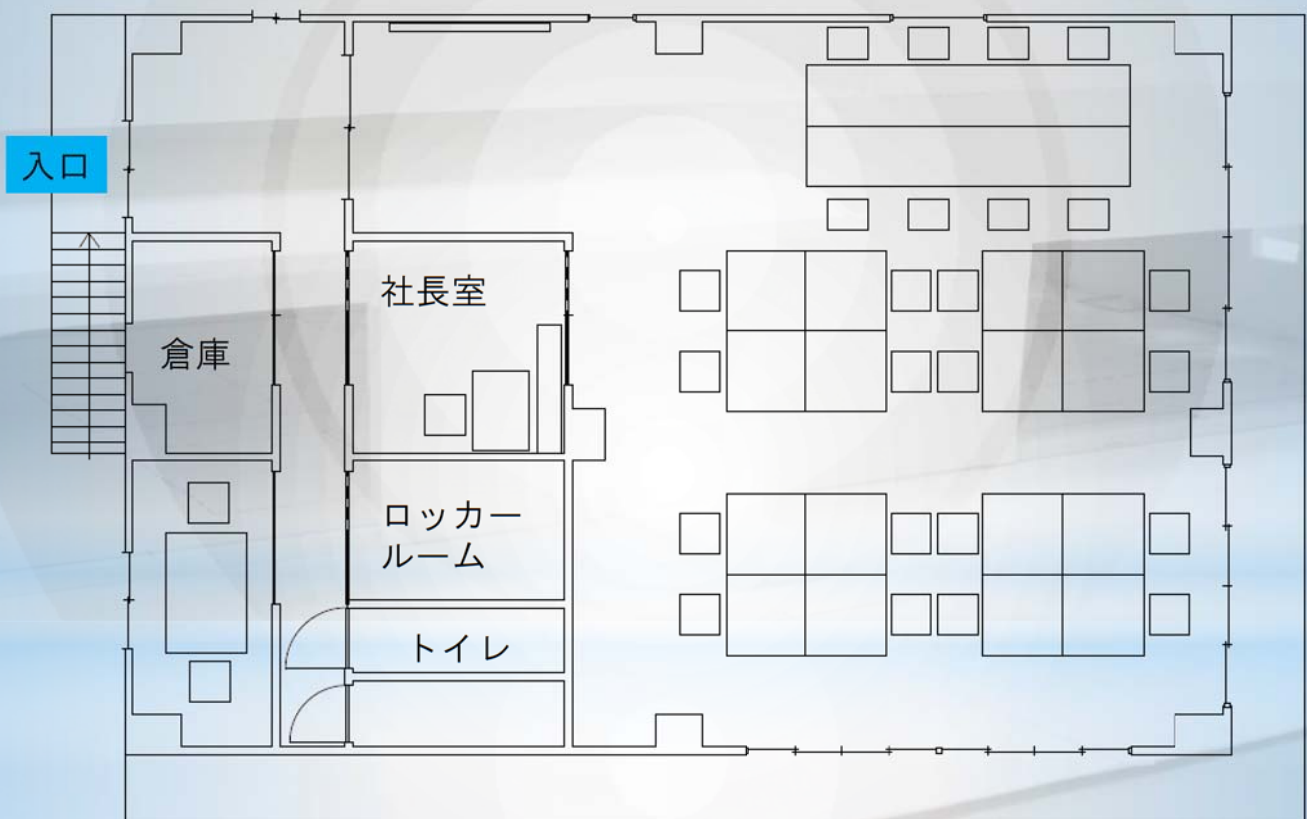


・ 開放的な空間
⇒大きな窓・ベランダを設置

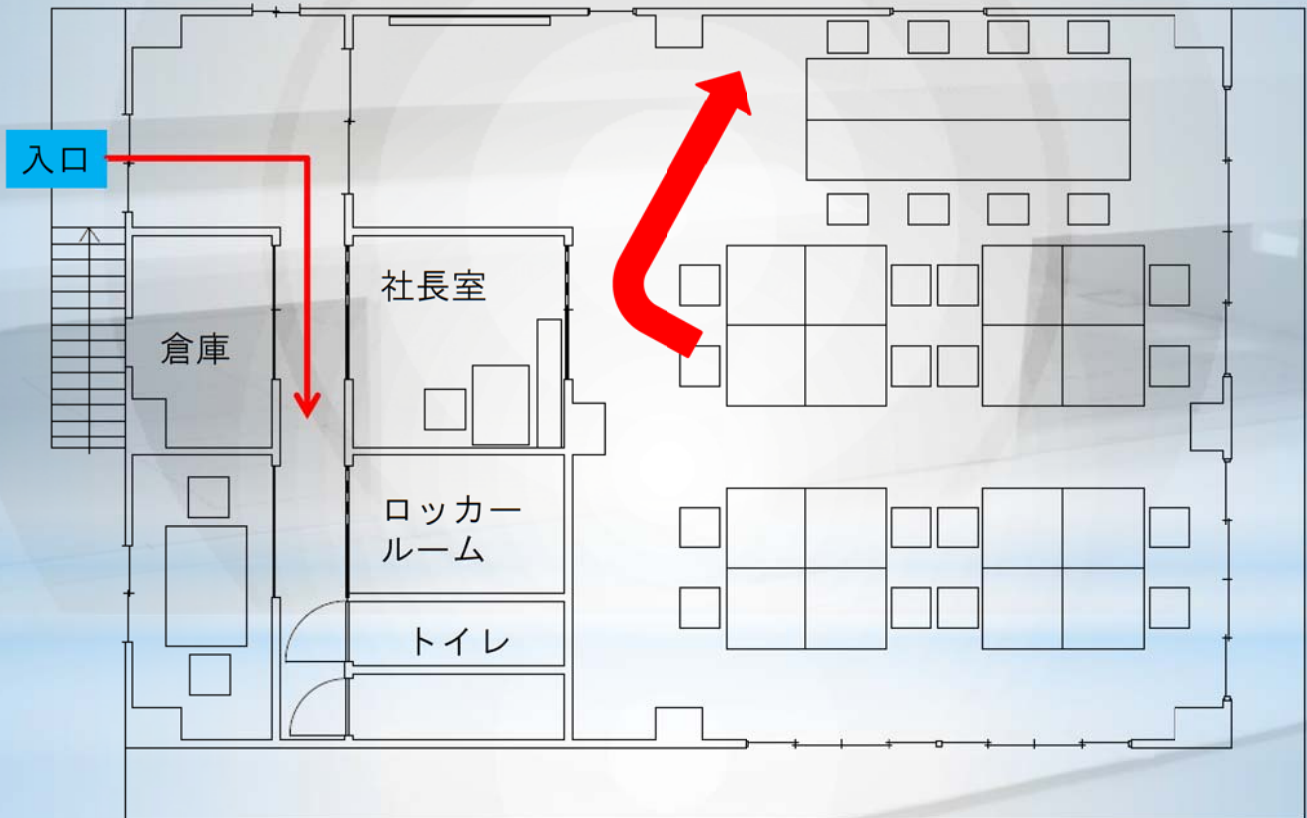
・ 広い作業スペース
⇒仕切りを無くし、広い作業スペースを確保

*コンセプト（設計事務所）

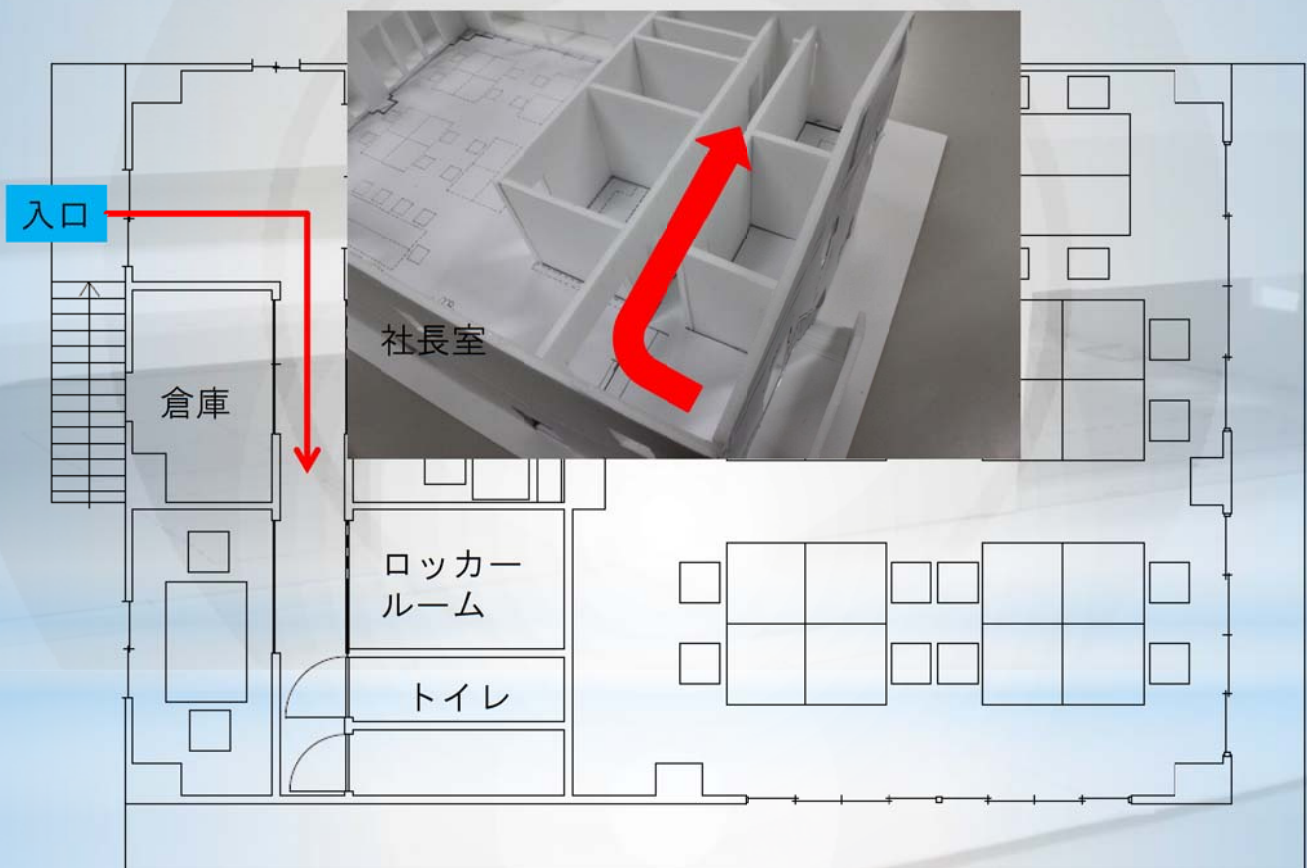
設計事務所（2F）



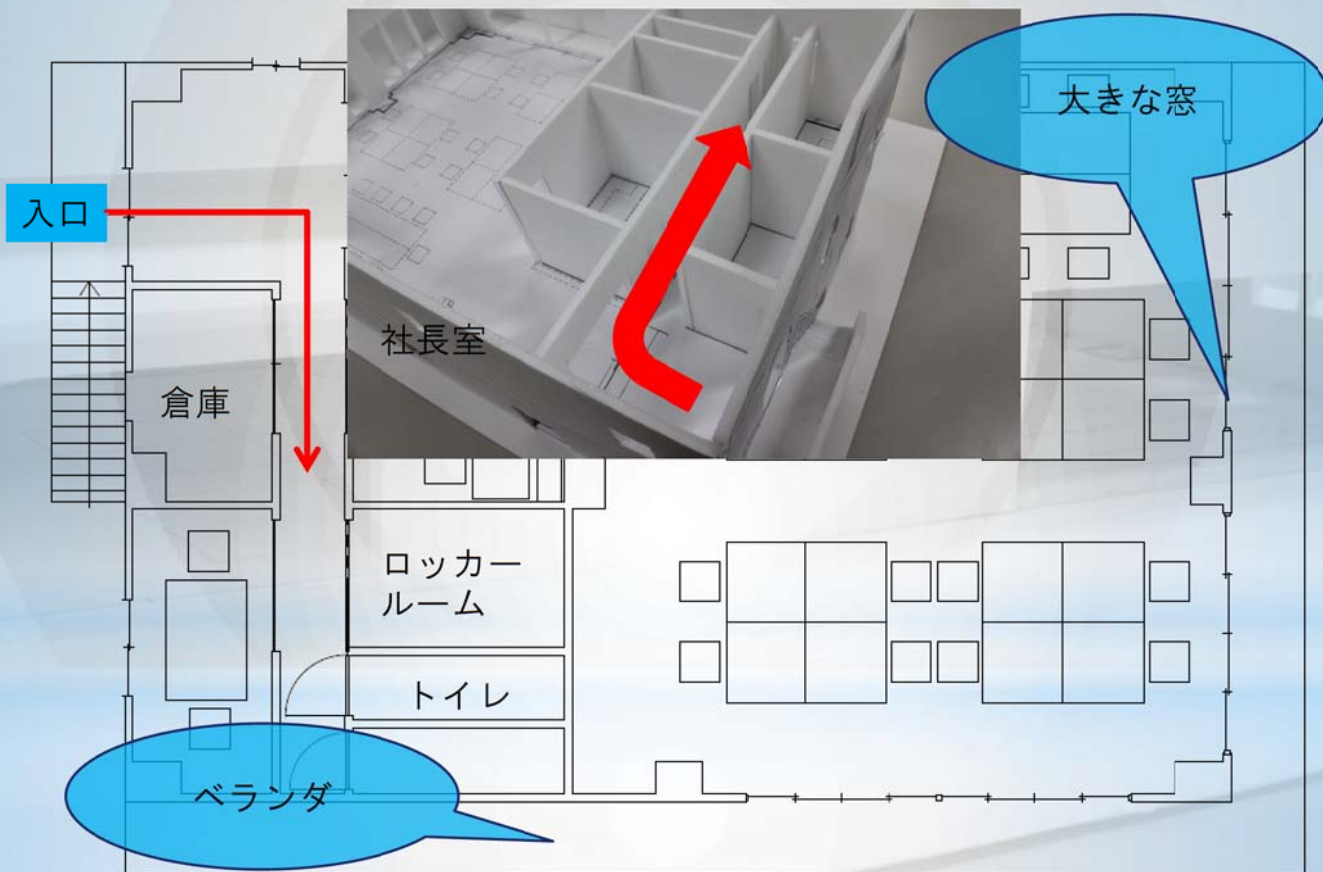
設計事務所（2F）



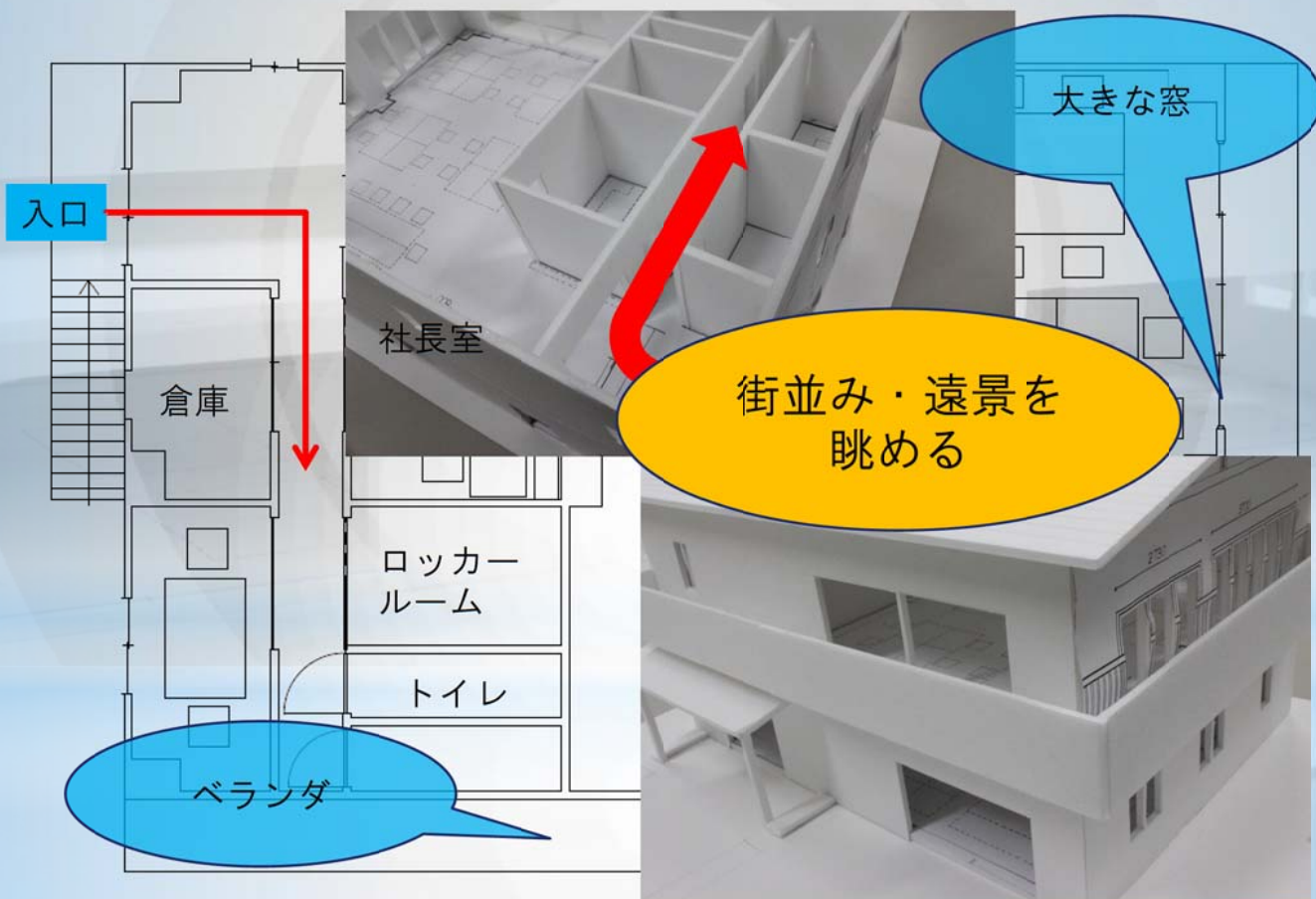
設計事務所（2F）



設計事務所（2F）



設計事務所（2F）



生花店

花藏

5年環境都市工学科 13番

小林 星哉

藏庵



1 階：喫茶店

2 階：設計事務所

蔵庵

1 階：日本茶・中国茶などお茶を専門とした喫茶店



coffee & books

1 階：コーヒー専門店

2 階：設計事務所



1 階：コーヒー店

本を読みながら
コーヒーブレイク



本棚

* ご清聴ありがとうございました

道の駅 ちよっくらすざか

長野工業高等専門学校

環境都市工学科

五年 平尾美樹

四年 有賀美和

発表項目

1. デザコン概要
2. 須坂市調査
3. 作品紹介
4. まとめ

1.デザコン概要

1-1.デザインコンペティション（デザコン）とは？

ロボットコンテスト（ロボコン）



写真:高専機構ホームページ

1-1.デザインコンペティション（デザコン）とは？

高専主催の

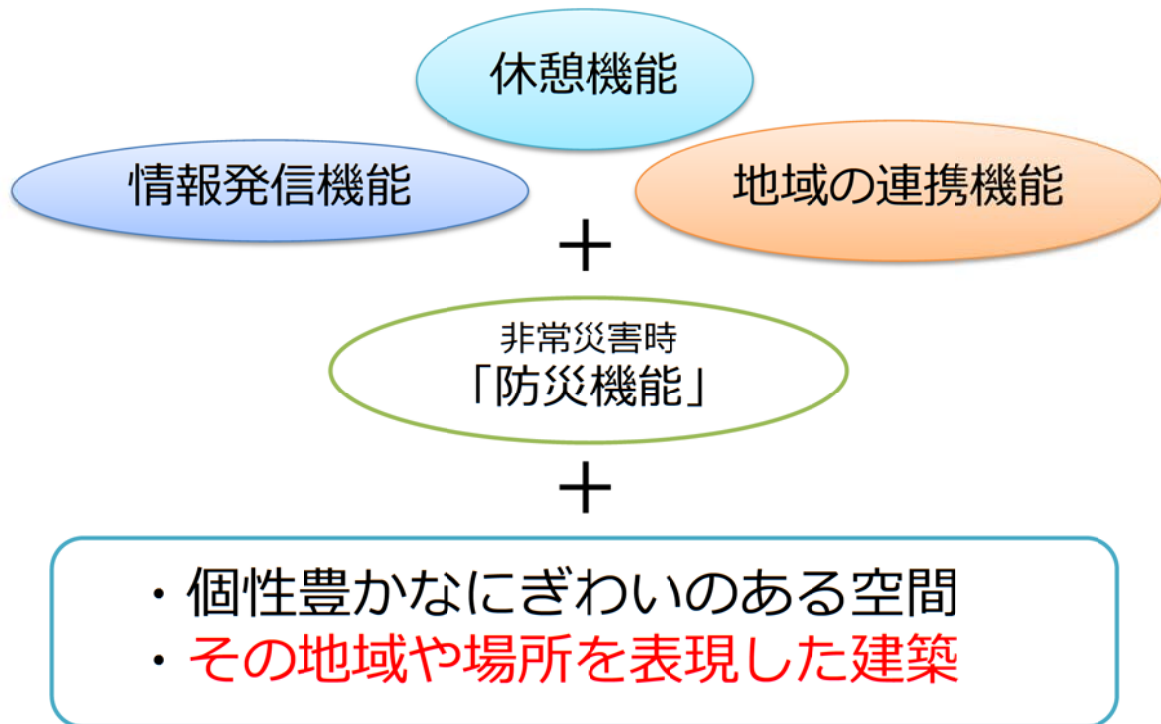
- ・ロボットコンテスト（ロボコン）
 - ・プログラミングコンテスト（プロコン）
- に続く第三の競技

- ・土木、建築系を学んでいる全国の**高専生**が参加
- ・生活環境に関連した課題に取り組むことで、
より良い生活空間について考える

1-2.テーマ：地域強靱化のため道の駅デザイン

・ 課題概要

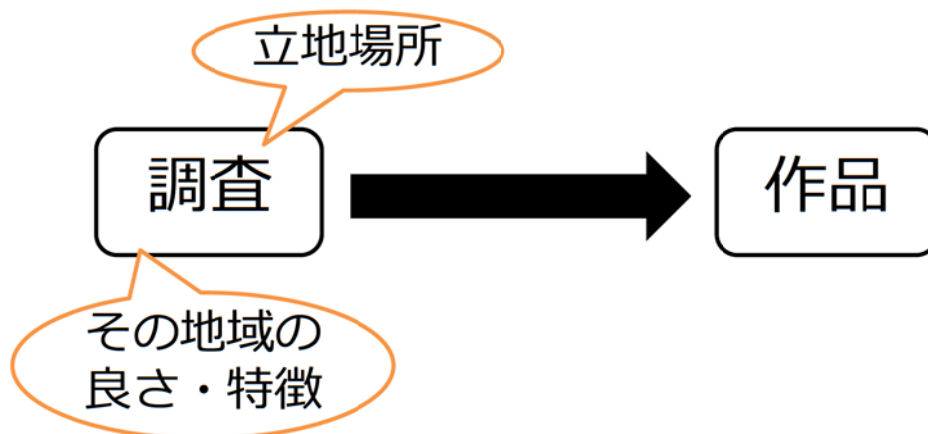
「道の駅」・・・これらの機能を持つ休憩施設



・ 設計条件

- (1) 「道の駅」の基本3 要素：休憩機能、情報発信機能、地域の連携機能と、さらに防災機能を有すること。
- (2) (1) の機能を有していれば、その他の機能を自由に組み込んでも構わない。
- (3) 新規設置でも既存の「道の駅」の改修案でも構わない。
- (4) 提案する立地場所や規模などは、独自の調査に基づいた十分な理由づけをおこない、実現可能性をふまえる。

- ・ 提案する立地場所や規模などは**独自の調査**に基づいた十分な理由づけをおこない、**実現可能性**を踏まえる。



どこ（市町村）に作るか・・・

- ・ 学校（長野市）の隣の市
 - ・ 蔵の町並みキャンパスの連携
- 須坂にしよう**

発表概要

1. デザコン概要
- 2. 須坂市調査**
3. 作品紹介
4. まとめ

2.須坂市調査（2015/6/29）

2-1.須坂市役所訪問

（１）須坂市の概要

（２）交通について

（１）須坂市の概要
特産物たくさん

- ・ぶどう、ももなど果物
- ・ごぼう、うりなど伝統野菜
- ・みそすき丼
- ・かな



写真：須坂市ホームページ

（２）交通

須坂市の交通量、人の流れ

市役所の方の希望

善光寺に訪れる人は多い

善光寺参りをしてから小布施町に
行く人も多い

→須坂にも寄ってほしい！

北信濃くだもの街道に道の駅はどうか！



Googleマップ

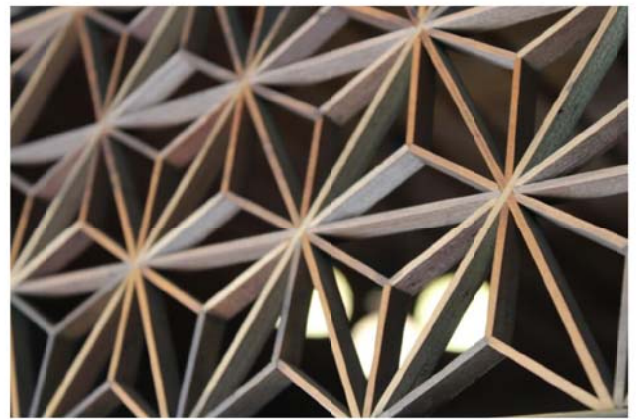
2-2.実際に須坂の観光名所をみてまわる



蔵の町並み



文化



五味池破風高原



レンゲツツジ 見頃：6月中旬～下旬

リアルタイムで情報が
得られる所がほしい・・・



2-3.道の駅をつくるにあたり

(1)取り入れたい須坂の特徴

文化



特産物



自然



(2)こんな道の駅にしたい！

①須坂にまた来たいと思った！

歴史を感じる町並み、
温かい人、多くの観光名所

→また来たくなる道の駅

②落ち着いて観光できる！

落ち着いた町並み、緑が多く癒される

→ゆっくりできる道の駅

③リアルタイムで情報が得られる所がほしい

→最新の観光情報を提供する道の駅

発表概要

1. デザコン概要

2. 須坂市調査

3. 作品紹介

4. まとめ

道の駅 ちよっくらすざか

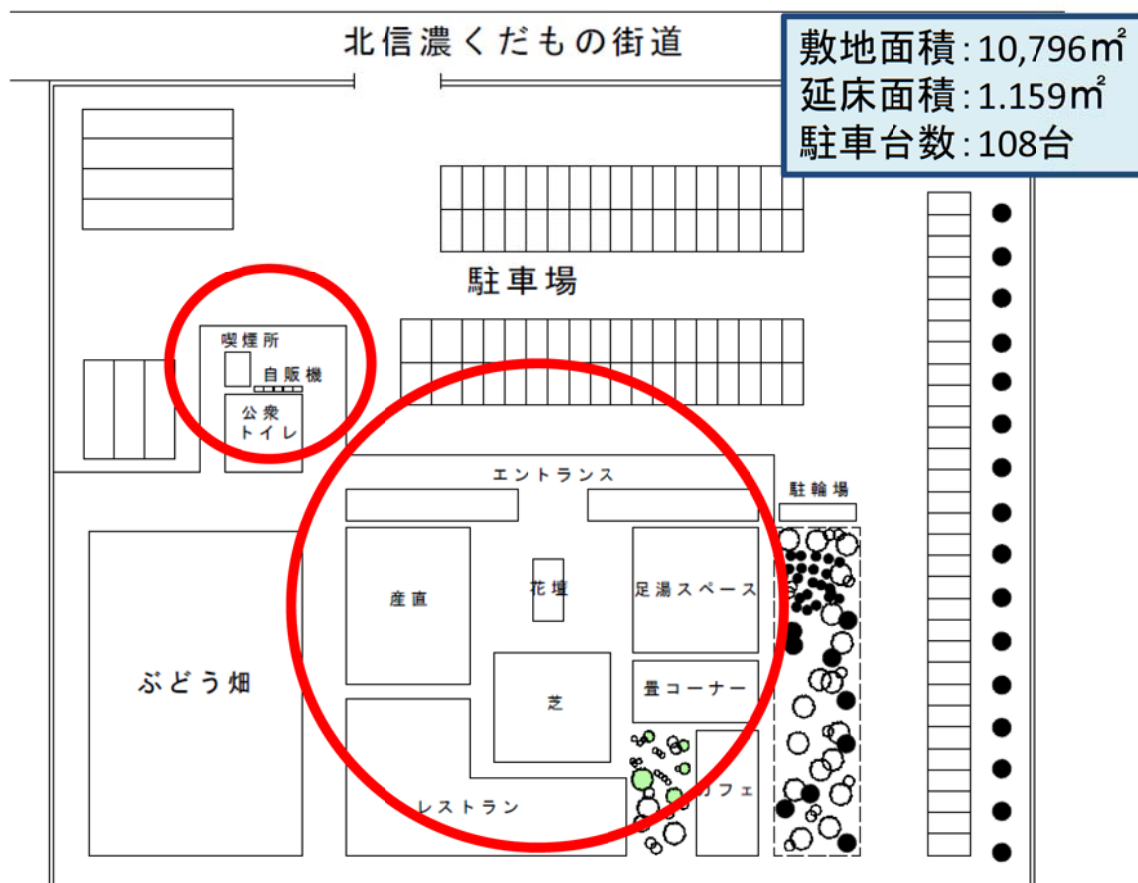
一日の過ぎるスピードが早い



たまには、
ゆっくりとした
時間の過ぎる一日は
いかがでしょう？

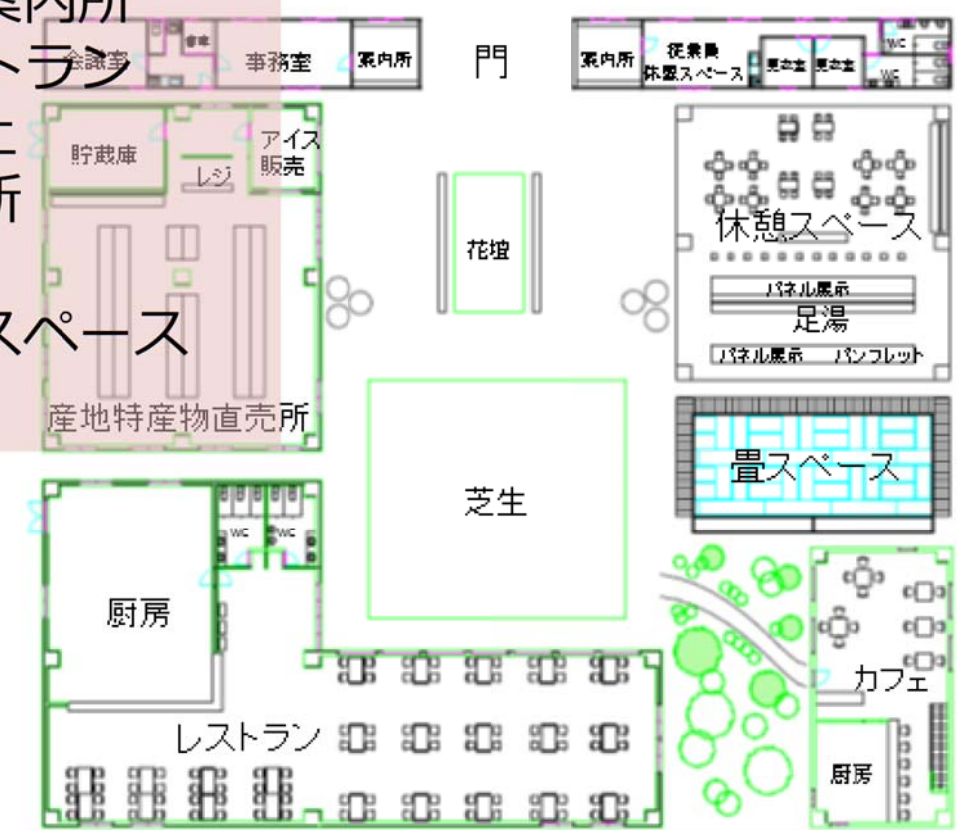
今度の休みは、
ちょっくら
須坂へドライブ
しませんか？

道の駅「ちょっくらすざか」

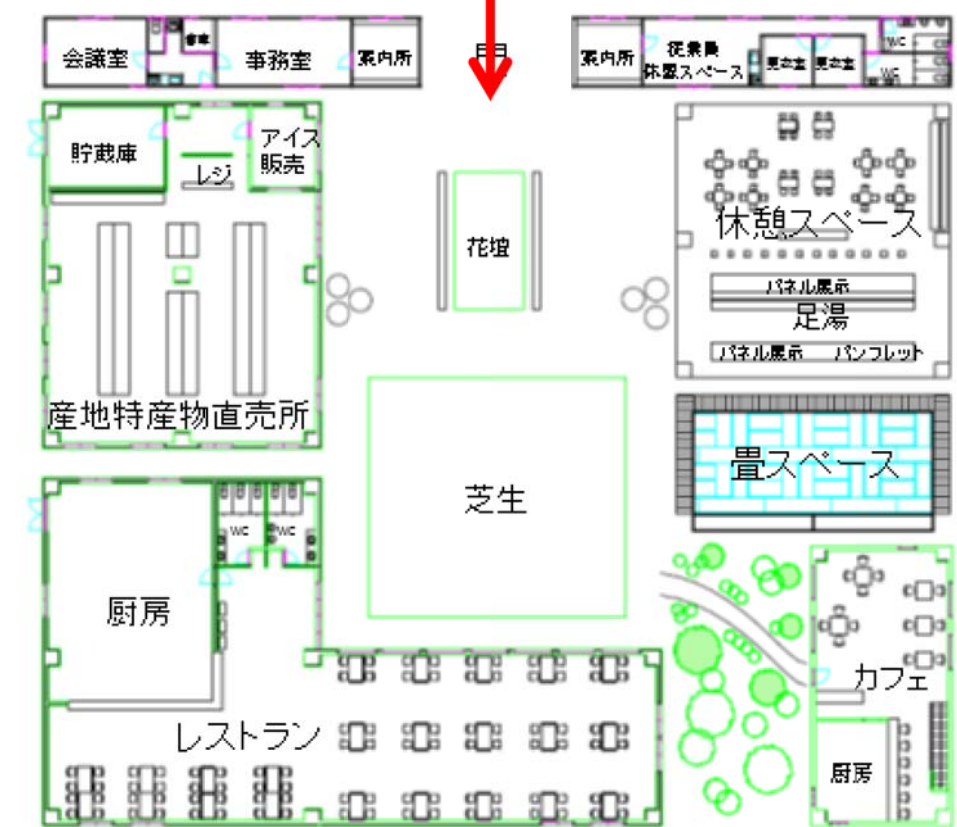


- ・産直
- ・観光案内所
- ・レストラン
- ・カフェ
- ・休憩所
- ・足湯
- ・芝生スペース
- ・花壇

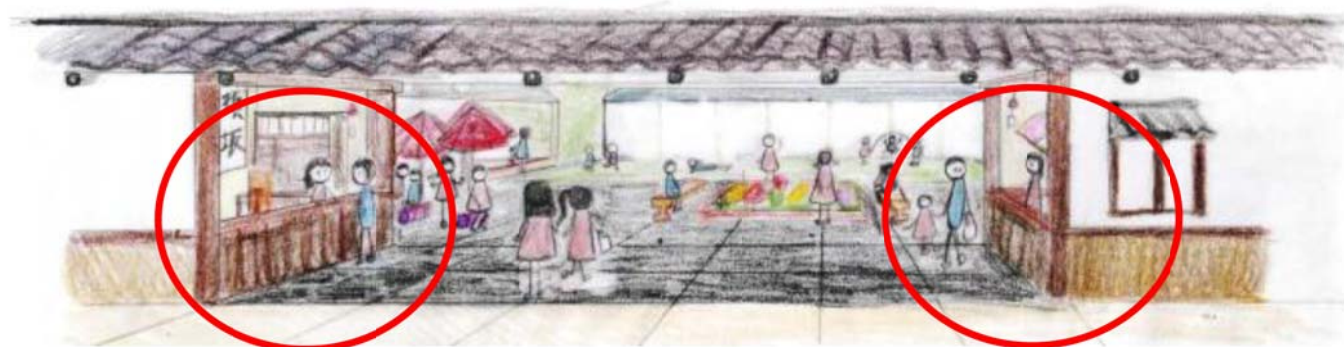
平面図



平面図



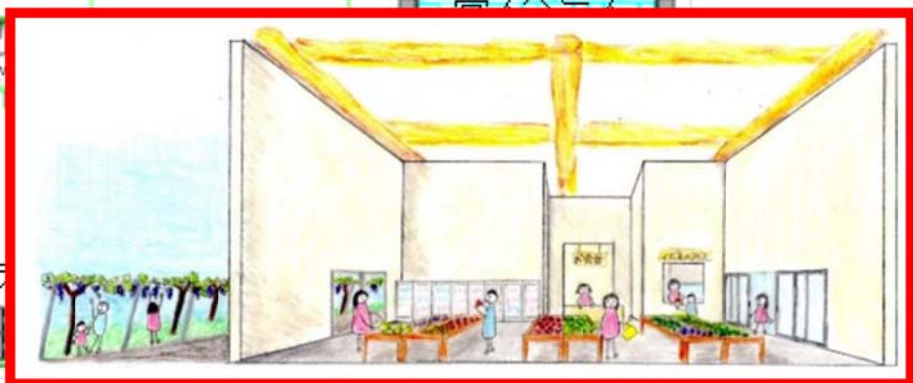
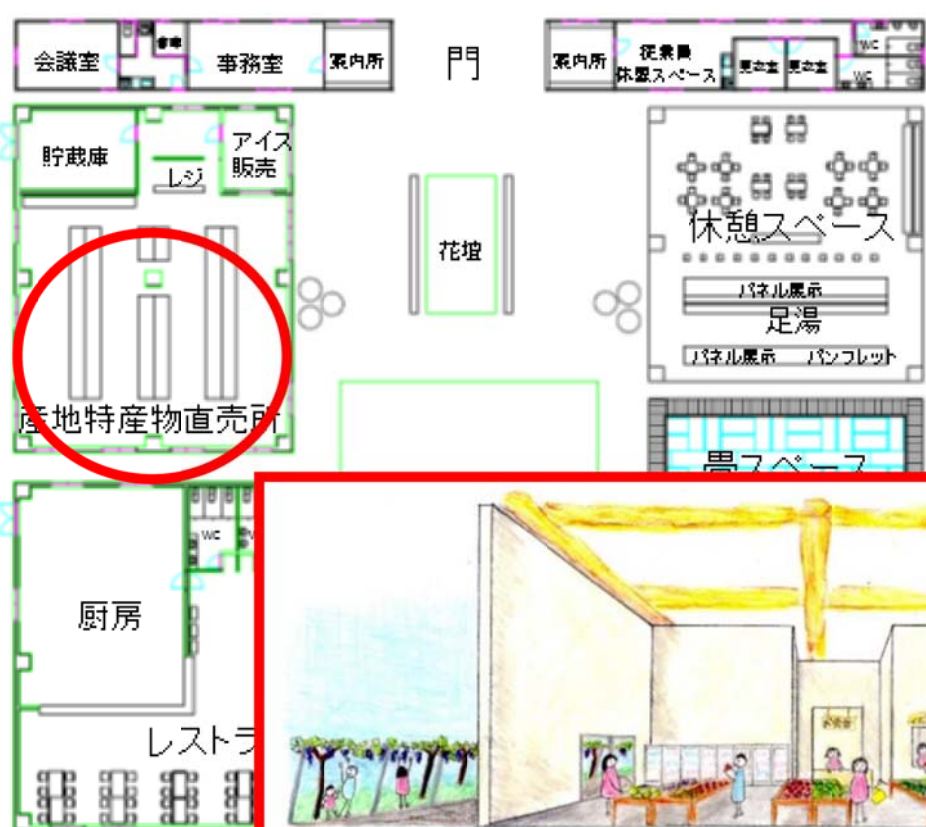
蔵をイメージした外観



長屋門



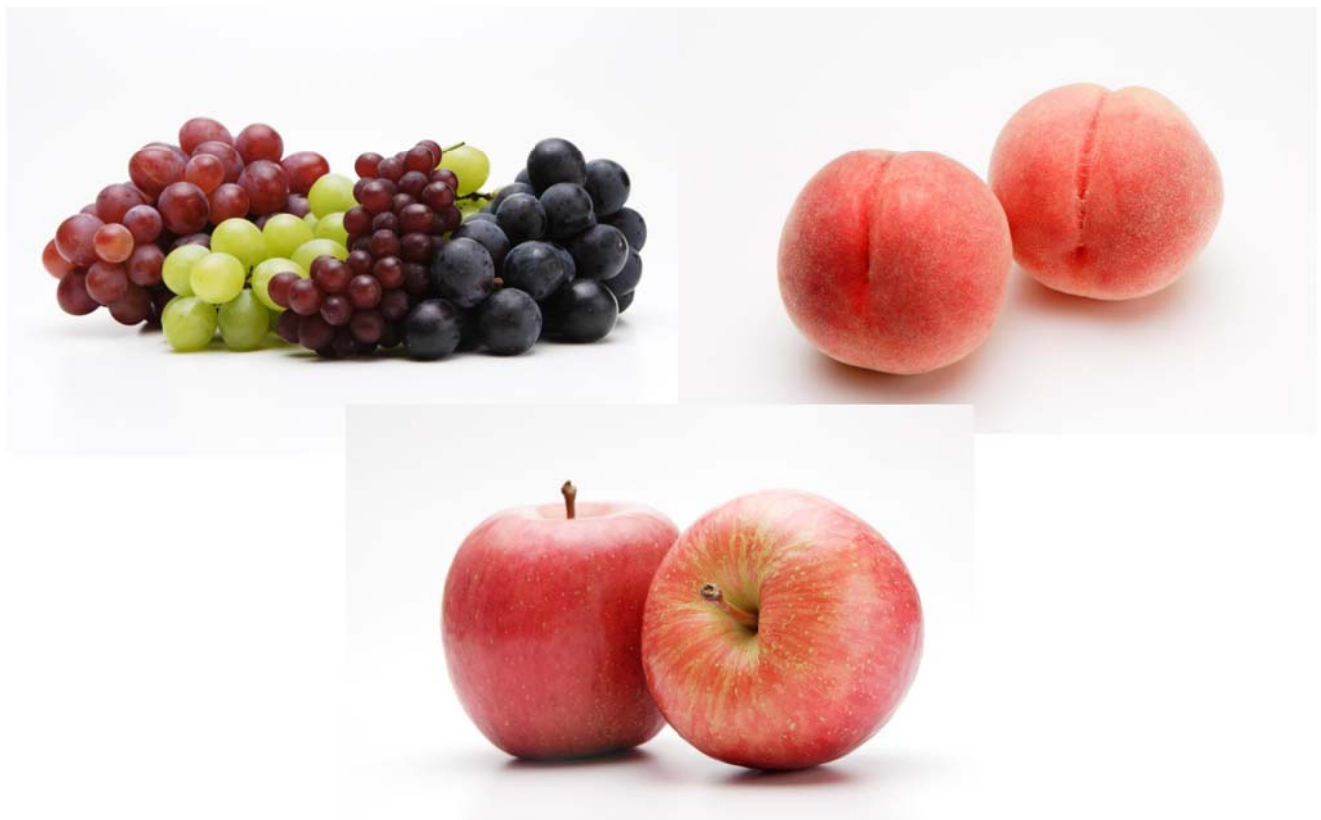
平面図



産地特産物直売所



須坂の農産物



産地特産物直売所

- ・ 須坂の農産物
- ・ 毎朝地元の人が新鮮な農産物を持って集まる
→ 地域の人とのコミュニケーションの場
- ・ 果物を使ったアイス



農作業×リピーター



「果樹オーナー制度」



自分の果樹が持てる

年間を通した農業体験

- ・ 剪定
- ・ 袋かけ
- ・ 収穫



→育てている実感

→何度も須坂を訪れて
もらうきっかけ

平面図



足湯×情報

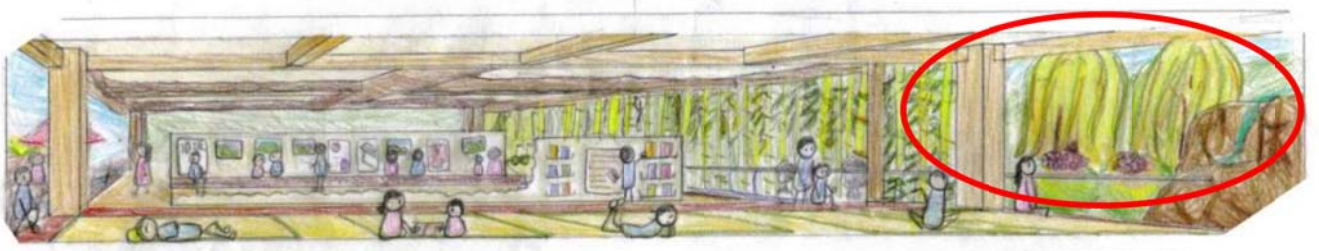
足湯につかりながら

- ・ 須坂の観光情報
- ・ 名産品
- ・ 歴史
- ・ 地元の方による須坂の写真



休憩

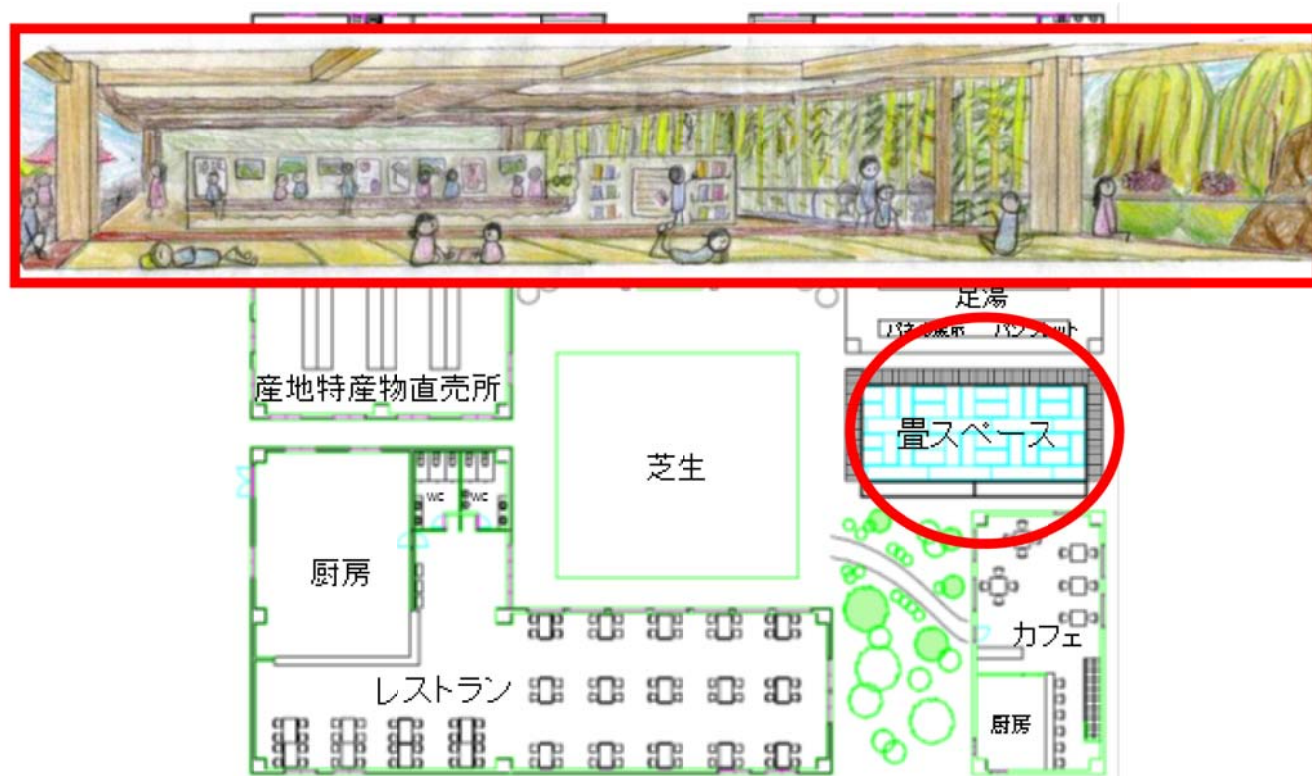
須坂の観光名所「米子大瀑布」
をイメージした庭



米子大瀑布

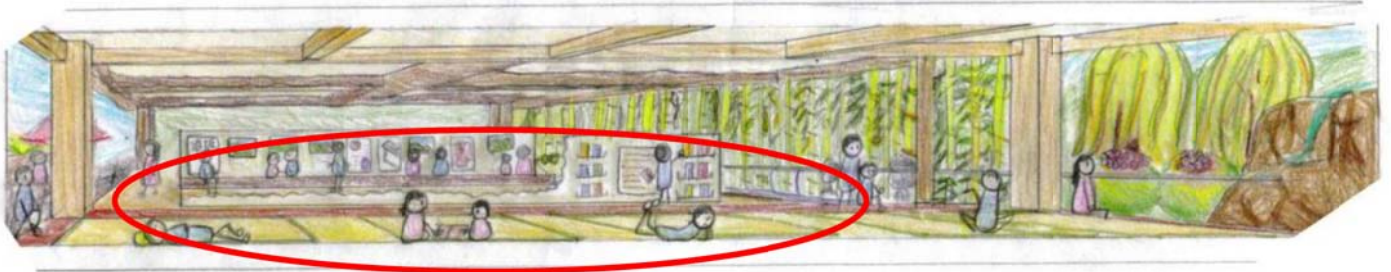


平面図



休憩×畳

- ・ 靴を脱いでのんびり過ごせる
- ・ 運転に疲れたお父さんやお母さんの疲れを取る



防災×蔵

蔵のような外観
非常時用の食料・毛布など
→災害時、防災拠点に



「ちょっくらすざか」
での体験

→あなたが感じた
「**須坂の良さ**」

家に帰ったら、

「あなたの住む町の中
にある良さ」
も見つけてください。

そして、もう一度
須坂へ来てください。

前に訪れたときは
見つけられなかった、
この町の新たな良さが
発見できるでしょう。

発表概要

1. デザコン概要
2. 須坂市調査
3. 作品紹介
4. まとめ

4.まとめ

須坂の良さ

- ・ 温かい人

やさしく丁寧

- ・ 落ち着いた雰囲気

町並みの力

- ・ 歴史を感じられる

蔵,歴史ある建物

- ・ 豊かな自然

米子大瀑布、山が近い

デザコンに参加して

- ・ 「道の駅ちよっくらすざか」に
須坂の良さを集めた
- ・ 機能、条件が決まっている中で、その地域の良さをどう取り入れ、形にし、伝えるかが難しかった。しかしそれが大事。
- ・ その地域ごとの、温かい思い出のきっかけとなる良さを、何かひとつの形にすることで、その地域の発展に関わっていきたい。

ご清聴ありがとうございました。